

癌・健康食品の比較情報ガイド

[TOP比較](#)

[癌・健康食品の最新ニュース](#)

[イラスト解説:免疫力とがん](#)

[Q&A](#)

[サイト編集方針](#)

[アガリクス](#)

[シイタケ菌糸体](#)

[カバノアナタケ](#)

[メシマコブ](#)

[霊芝](#)

[サメ軟骨](#)

[ハナビラタケ](#)

[フコイダン](#)



ハナビラタケの効果・副作用の研究成果

ハナビラタケとは？

国内の針葉樹の根元や切り株に自生する食用のおいしいキノコ。白から乳白色で、花びらが波型にうねるような形をしています。近年人工栽培技術が確立され、機能性食品成分としても利用されるようになりました。ハナビラタケの有効成分として、国際データベースで報告されているものではありませんが、一般に「ベータグルカン」が有用成分として紹介されています。国際データベースに癌患者の方におけるハナビラタケの有効性や副作用を示す論文や報告はなく、あまり研究されていないのが現状です。

ハナビラタケの研究関連ニュース

タイトル・内容(紙面名、発刊日)	解説	研究の種類
ハナビラタケの癌や免疫に関する研究に関するニュースは、調査した範囲ではありませんでした。		

ハナビラタケ関連の関連の臨床報告

タイトル・内容	解説	研究関連・企業
癌の患者さんを対象にしたハナビラタケの臨床研究報告は、調査した範囲ではありませんでした。		

ハナビラタケの主要研究企業

ユニチカ
繊維大手企業。ハナビラタケ製品をも一部取り扱う。

ハナビラタケの関連サイトのリンク

独立行政法人 国立健康・栄養研究所での記載はありません

[ハナビラタケも含めた癌・健康食品の比較をする](#)

[癌・健康食品の最新ニュース](#)

[本サイトの編集方針を確認する](#)

[ページトップへ](#)